



## 潰瘍性大腸炎の治療について

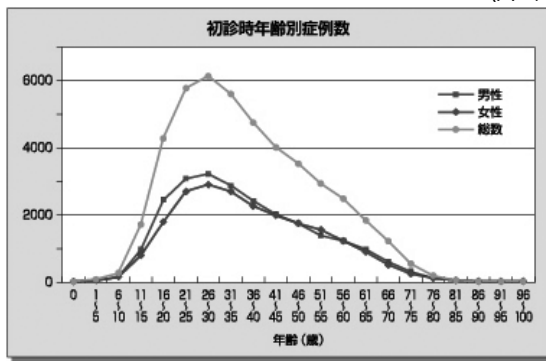
臨床工学科 臨床工学技士 日下 はじめ

今回は、私たちが関わっている治療の一つについてご紹介いたします。

皆さん、潰瘍性大腸炎という病気をご存知ですか。

潰瘍性大腸炎とは、何らかの原因により、大腸粘膜にただれや炎症が起る病気です。若い世代に発症することが多いのが特徴です(図1)。

主な症状は、腹痛や下痢、血便などで、症状が重くなってくると、発熱や体重減少などが現れることもあります。

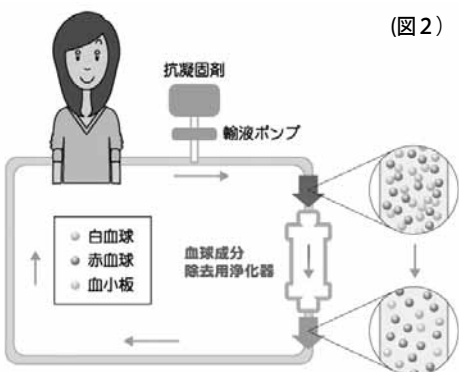


(図1)

出典：厚生労働省特定疾患 難治性炎症性腸管障害調査研究班プロジェクト研究2006年度報告書より

治療方法は、腕などの静脈に少し太めの針を刺し、そこから血液を体外に取り出し、血球成分を取り除く医療機器に通過させて血球を除去し、浄化された血液を体に戻します(図2)。治療終了後は、しばらく安静にして、体の調子や止血を確認して1回の治療は終了です。治療自体は約1時間で外来、入院のどちらでも受けることができます。

潰瘍性大腸炎は、生活の欧米化に合わせて年々増加しつつあります。その原因はまだまだわかって



(図2)

ておらず、病状が良くなったり悪くなったりを繰り返すため、現時点では長期に渡って付き合わざるを得ません。治療をしていく中で、症状の改善や普段通りの生活を取り戻せるように、少しでもお手伝いをできればと考えています。

臨床工学科は、透析室や手術室、内視鏡室などで医療機器の操作・保守・点検に携わる仕事を行っており、現在、臨床工学技士9人と助手2人が所属しています。

潰瘍性大腸炎の治療には、薬物による内科的な治療と、手術による外科的な治療、さらに体外循環によって血球成分を取り除く血球成分除去療法があります。

この血球成分除去療法に臨床工学技士が関わっています。

血球成分除去療法とは、炎症に関わる白血球や血小板を取り除くことで炎症を鎮める治療です。

### ● 10月の救急医療機関 ●

#### 平日

電話で時間外診療の協力医療機関をお知らせします。  
時間外夜間急病テレホンセンター  
TEL22-2299

#### 休日

##### 【内科・小児科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分  
市立病院  
TEL22-4311 (大町2-2)

##### 【外科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分  
4日(日) 滝川脳神経外科  
11日(日) 滝川脳神経外科  
12日(月) 市立病院  
18日(日) 市立病院  
25日(日) 滝川脳神経外科  
※市立病院  
TEL22-4311 (大町2-2)  
※滝川脳神経外科  
TEL22-0250 (西町1-2)

##### 【歯科】

診療時間 9時～12時  
4日(日) 杉村歯科医院  
TEL24-1354 (栄町1-7)  
11日(日) ひらやま歯科  
TEL72-2323 (新十津川町中央83)  
12日(月) なかむらファミリー歯科  
TEL26-2282 (滝の川町東3)  
18日(日) しらかば歯科  
TEL76-4181 (新十津川町中央308)  
25日(日) 扇町歯科医院  
TEL24-3300 (扇町3-1)